

豊郷甲良都市計画道路3・3・1号びわこ東部幹線
の決定案に関する公聴会における公述意見に対する県の考え方

公述申出期間：令和5年5月30日（金）～6月19日（月）

公 聴 会：令和5年6月24日（土） 甲良町公民館2F 多目的ホール（甲良町）

番号	意見の要旨 (公表)	意見に対する県の考え方 (公表)
1	<p>構想が提案されてから今回の提案までの住民合意形成が十分でないと感じる。以下の点について明らかにしてほしい。</p> <p>① 住民合意を図るためにされた取組について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各議会に説明を行った時期と添付資料提示を。 ・土地所有者、各集落、市町関係者への説明時期と添付資料提示を。 ・盛土や架橋への懸念はどのように解決するのか。 ・景観がかわり、自然環境破壊につながるのでは、との懸念は解決できるのか。 ・地域や田んぼ等が分断されるのでは、との懸念は解決できるのか。 ・近隣住民以外の方の意見を聞く機会を設ける考えはあるのか。 <p>② 優良農地の減少、ハウス栽培や園芸が行われている方への補償や代替地補償はどのように考えているのか。</p> <p>③ 4車線の確保、歩道の確保、橋の新設等で多額の工事費や補償費が危惧される。立ち止まり協議を重ねてより良い方向に慎重に考えることが大事。</p>	<p>① 住民合意を図るために土地所有者や各議会等に向けて行われた取組については、各機関へ御確認ください。 なお、事業の実施にあたっての懸念や影響等に関する御意見については、事業予定者である国に伝えてまいります。</p> <p>② 事業の実施にあたっての農地の補償等に関する御意見については、事業予定者である国に伝えてまいります。</p> <p>③ 事業の進め方等に関する御意見については、事業予定者である国に伝えてまいります。</p>

2

計画決定案に含まれている農地保有者であり、下記の観点および理由より反対。

- ① 甲良町内、特に甲良東学区を分断および隔絶するものであり、県下でも最も美しい純農村地域としてまとまっている甲良町域の分断を行うというあってはならない計画案であるため。地区の一体性は、平地で地区全体が見渡せるということが、非常に大切である。
- ② 甲良町総合計画に示されている優良農地保全、農村地域の生活環境および農村景観保全を破壊する案であるため。一度失った物は元に戻らないし、二度と取り戻すことはできないものである。
- ③ 甲良町の地域の発展および経済的利益の永続的な増進に寄与する要素がほとんど期待できない代物である。

上記の観点から、当案は甲良町にとって乱開発の最たる物件であり、滋賀県知事が表明している地域の「健康」からは最も遠い「最悪の不健康」な計画案であり、容認できないものである。甲良町の各種基本計画である、総合計画、国土利用計画等を情報収集し、検討しているのであれば、この様な決定案は出てこないのでは。本計画案は、滋賀県都市計画基本方針および第三次滋賀県道路整備マスタープランの基本理念および内容から逸脱した計画案であると言わざるを得ない案件である。本計画案の撤回を。

今回の決定案を撤回し、見直すとしたのならば、また、甲良町内は通過道路であると割り切るのであれば、県道「甲良多賀線」の上に高さ10mを超える高架道路を造れば、甲良町内のルートは最短の直線道路になり、最小限の土地および農地利用で済み景観は守られる。

ルートについては、地域の分断や農地や景観の保全についても、できるだけ影響が少なくなるよう配慮した上で、総合的に判断し設定しています。

本計画は、広域的な幹線道路ネットワークを強化するために必要な計画であり、滋賀県都市計画基本方針や滋賀県道路整備マスタープランの基本理念にも沿うものです。

また、整備や維持管理の費用等を考慮し、経済面、社会面、環境面などを総合的に判断した結果、本計画の構造を最適案と考えております。

<p>3</p>	<p>バイパス工事に反対。</p> <p>① 予定ルートは甲良町を東西に二分する形となり、長い歴史の中で育まれた農村風景を一変させてしまう。数mから10m程度を超える盛土構造になると予想され、田園風景が損なわれる恐れがある。</p> <p>② 主要道路と言われる道路以外にも農作業に必要な道路、里道から圃場に設置された畦道などを東西に分断する部分が予想される。このことに不便をかけない配慮・構造ができるのか。</p> <p>③ 盛り土構造では法面も必要で25~30mを超える道路となり、相当な優良農地が失われる可能性がある。優良農地の損失を防ぐためには、費用は膨大になる可能性があるが、高架構造にすべき。</p> <p>④ 大雨の際には町内の農業用水路が満水あるいはオーバーフロー状態となり、洪水時には圃場に滞留する恐れが強いものである。甲良町は農業でこそ生きてきた歴史と文化のまちである。また、何年先に完成予定を迎えるのかもわからない道路新設は根本的な見直しが求められると考える。環境にも負荷をかけない公共交通を基礎として交通行政・道路行政を組み立てていただきたいと切に要望する。</p> <p>甲良町にとっては経済物流ないし行楽シーズンの通過スペースを提供する形であり、一理もないと言っても過言ではない。通行が便利になるとは考えられない。本計画案は受け入れられない。甲良町民の声を真摯に受け止め、計画の見直しおよび根本的な解決に踏み出すことを切に願う。</p>	<p>① 本計画は、経済面、社会面、環境面などを総合的に判断した結果、最適案と考えております。</p> <p>② 農作業に必要な道路等への対応に関する御意見については、事業予定者である国に伝えてまいります。</p> <p>③ 整備や維持管理の費用等を考慮し、経済面、社会面、環境面などを総合的に判断した結果、本計画の構造を最適案と考えております。</p> <p>④ 大雨に関する御意見については、事業予定者である国に伝えてまいります。</p> <p>現国道8号における渋滞や交通事故等の課題を踏まえ、湖東地域の広域的な幹線道路ネットワークの強化を図るため、本計画が必要と考えます。</p>
----------	--	--